

広報

# なかつえ



(就学予定者健康診断)

## 〈人口と世帯〉

11月末現在  
( )内は前月比

人口 1,997人(−10)  
男 978人(−4)  
女 1,019人(−6)  
世帯数 572戸(−1)

## 〈行事〉

〈12月〉

22日 冬至  
25日 クリスマス  
28日 官庁ご用納め  
31日 大晦日

〈1月〉

1日 元旦  
4日 官庁ご用始め  
5日 成人式  
7日 消防団出初式  
11日 鏡開き  
15日 新春走ろう歩こう会

81/

12月号

No.213



初登場 / 中津江線  
人気の的で大忙し



ボールの動きに  
思わず体もゆれます。

# ふるさとまつり スナップ



2 百円 / まだまだ、  
どちらが商売上手

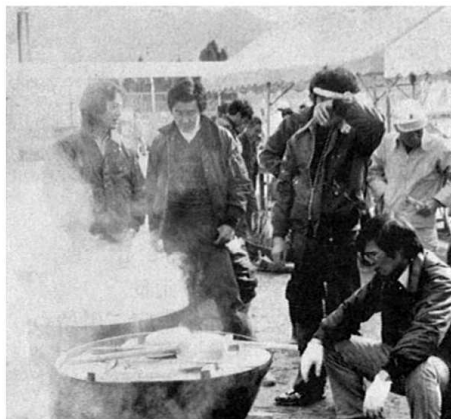


この時ばかりは、カメラマンの多かったこと。



ふるさとまつりで親子のきずな

自衛隊さんにも  
演技派がいましたヨ



ケミィー、裏方さんは対象的……………うまい / 私たちば飲む人

# みんなが主役

# ふるさとまつり

## 秋の一日を満喫

十一月二十三日、第二回中津江村ふるさとまつりが、津江中学校でおよそ六百名の参加のもと、盛大に開催されました。

当日は若干肌寒くはあったものの、秋空に恵まれ、参加者はそれぞれ、ふるさとの秋を満喫していました。

文化祭から、ふるさとまつりと変わり、今年で二年目、午前九時より各種展示、九時三十分より功労者表彰および児童生徒作品展入賞者表彰で、今年のふるさとまつりの幕があげられた。

早速、各会場では、ふるさとならではの自慢の出し物をめざして人が集まり、係の方は大忙し。ミニSL、自衛隊による演奏会、昭和女子高のバントワラズ、ゲートボール、農産物競売会、バザーなど、色とりどりの催しものがあり、目を、

耳を、口をそれぞれ楽しませてくださいました。功労者表彰 永瀬富繁氏ら三人に 今年の各種功労者は次の三氏で、村長から表彰状と記念品が贈られました。▼永瀬富繁氏―昭和四十七年十月に教育委員に就任、以来八年間にわたり、本村の教育行政の充実と振興に寄与された功績。▼奥平親雄氏―昭和三十四年開業以来、へき地医療に献身されると共にまた、

昭和四十七年教育委員に就任以来、本村の教育振興に尽くされた功績。

▼平島マサ子さん―昭和四十一年から給食婦として勤務、以来十四年間、学校給食の業務に精励。

### ちびっこは SLに夢中

今年初登場したのはミニSL、大分のミニSL趣味の会の協力により、小さな子どもから大人まで大盛況、休む間もなく、走り続けていました。間違いない、りっぱな黒字路線だったようです。

このほか、展示ものでは、鯛生金山資料コーナーが設けられ、かつての全盛時代の写真から、金鉱石、金山観光開発案などが展示され、

驚いたり、感心したり、また懐かしがったり、特に興味をもって見ていられたようです。また、各児童作品、リフォーム作品展示では、お母さん方が圧倒的に多く、

これまた驚いたり、感心したりする様子がたびたび見られました。ゲートボール大会は、四支部各二チームが参加して優勝が争われ、熱戦の末、丸蔵Aチームが優勝。盛んになる一方のゲートボール、この大会にあわせて支部で予選をおこない、選手の選考をするという状態という。

ここは大にぎわい、食欲の秋にふさわしく、バザーは青年、婦人、農研等により、各グループの味自慢の料理が出され、中には限定販売もあるというすこさ。多少寒かったせいで、顔が赤いのか、酒のせいなのか、わからなかった？が、一部のところでは客のまわりが悪かったという感想もありました。

いよいよ引き抽選会、マイクを通して発表される当選番号にドキドキ、歓声とため息の入りまぎった回りの声に、マイクの声も大きくなるはず。

### 児童生徒作品展 会長賞には

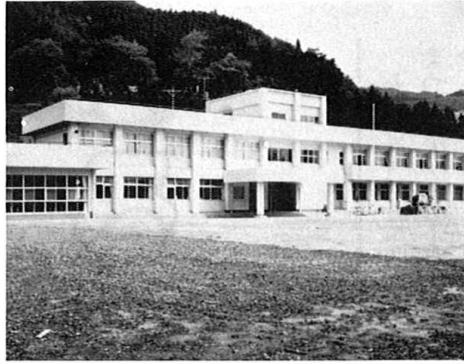
児童作品展は慎重に審査された結果、会長賞に次の児童生徒が選ばれました。

- 習字の部―杉本千穂(丸蔵小一)、川内久美(丸蔵小二)、宮成和子(川辺小三)、安岡佐織(川辺小四)、川内英紀(丸蔵小五)、松野亜美(川辺小六)、高畑紗由美(津江中一)、安岡佳克(津江中二)、吉田啓吾(津江中三)
- 図画の部―梶原佐保(鯛生小一)、高本今日子(川辺小二)、大内美穂(川辺小三)、大内貴洋子(川辺小四)、長谷部幸由(川辺小五)、牛島寿人(鯛生小六)、高野英明(津江中一)、猪野美和(津江中二)、永瀬はるみ(津江中三)

このふるさとまつりを、なお一層盛り上げるために、また、みんなのまつりとすするためにも、意見、要望などを、ふるさとまつり事務局までお寄せ下さい。



### 鯛生小学校完成



完成した小学校

地すべり、陥没などが  
おこり、危険な状態であ  
った鯛生小学校が、旧鯛  
生中学校跡地に改築、三  
月末に完成した。  
校舎は鉄筋コンクリー  
ト二階建一、二三五㎡で、  
このほか給食室、食堂も  
建築された。  
教育の場であることも  
に、また地区のコミュニ  
ティーセンターとして、  
この新校舎の役割は大き  
い。

この一年は、あなたにとってどんな年でしたか？ 毎年ワンパターンの質  
問が、テレビ、ラジオからよく聞こえてきます。これまた答える方も口ぐせの  
ように「ダメですネー」と答えています。本音もあろうし、ちょっと色をつけ  
た方も……………  
ところで、この一年は、あなたにとってどんな年でしたか。

### 県知事が来村



柿ノ谷で記念撮影

八月八日、平松県知事  
が来村。  
短かい時間であったが、  
ワサビ、夏秋きゅうりを  
視察、そして懇談会がお  
こなわれた。懇談会では  
代表者が、農林業、生活  
環境など、山村のかかえ  
る深刻な問題を質問、知  
事は、これらの質問に対  
して、真剣に、また誠意  
ある回答をみせてくれま  
した。

# 56年をふりかえって

### 津江農協発足



合併の調印式

中津江村農協と上津江  
村農協が合併、津江農業  
協同組合として七月一日  
から新しく発足した。  
この合併を機会に、現  
在の農業のあり方を今一  
度見直し、新しい農業振  
興計画のもと、時代に即  
応し得る農業を展開し、  
農家の営農、生活の向上  
を図らなければならぬ。  
今後の新農協の発展を  
期待したい。

### 県立高校寄宿舎完成



田島町にある青山寮

日田郡五ヶ町村によ  
る県立高校寄宿舎が、  
男子寮を青山寮、女子  
寮を清泉寮と名付けら  
れ、四月に開寮した。  
これによって、高校  
生をもつ父兄の方々の  
負担が、かなり軽減し  
たようです。（本村の  
入寮者は現在四十名）



# 私の見た中津江村

大分大学教育学部3年

今 仁 三津子さん

日田に六年間も住んでいながら、中津江村に行ったのは初めてでした。私は北九州、日田、大分と、比較的都会に住んでいて、へき地という所がどんな所で、住民たちはどのように生活し、どのような意識をもっているか、ということには全く関係なく、また知ろうともせず育ってきました。

今回、学校の講義の調査で中津江村の鯛生地区に行き、実際にそこで生活している子どもたち、父兄の方々、青年団、そして鯛生小学校の職員の方々と個別面談や座談会などを通して、今までへき地のことに関して全く無知だった私は、色々なことを学びとり、考えさせられました。

鯛生小学校に行つて驚いたことは、全校生徒十八人であれほど立派な校舎が建っているということでした。「たった十八人のために、こんな立派な校舎を建てる必要があるのだろうか」という安易な考えでしたが、過疎の村というのは、学校が地域の寄り所になつていてということを知りました。私にとっては思つてもみなかつた考えでした。父兄や青年団の方々と座談会でも、みなさん真剣に小学校のこと、そして教育について考えているのがうかがわれ、地域ぐるみの教育というものを身にしみて感じ、「たった十八人に……」と思つた自分は、まだまだ教育というものがわかっていないのだと痛感しました。

父兄の方々と座談会を通して感じたことですが、都会とちがつて子どもへのしつけを労働を通しておこなっているということです。親の働く姿を子どもたちに見せ、子どもたちのできる

範囲で手伝いをさせるということは、サラリーマンの多い都会ではなかなかできないことだと思ひます。

また、児童宅を訪問して思つたことは、子どもたちの人数が少なく、しかも家が離れているということ、子ども同志で遊ぶことを遮断することになり、一番自由に遊べる時期が花開かないままになってしまふのではという不安でした。しかしその反面、人数が少ないなら少ないなりに、それを何とか克服していこうとする姿がありました。せつかく四十分、五十分もかけて家に帰ってきたのに、三十分もしないうちに、また下つていくという、一見かよわそうに見えたあの子に、子どもらしいたくましさを感じ、やはり子どもたちは友達を求め、友達と接することで自分をも向上させていくものだと思います。それにしても、もつと児童数が多く、もつと家が短距離だったら、毎日、夕方遅くまでみんなと自由に遊べるのに……。

私にとつては無縁だったへき地、見るもの、聞くもの全てが新鮮に感じられました。と同時に、一年半後には、私も鯛生小学校のようなへき地校の先生になるかもしれないと思うと、恐ろしい気がします。というのも、私には鯛生小学校での三日間しか、へき地校の体験がないからです。父兄の方々、青年団の方々と座談会でも、へき地校の新任教師に対する期待が大きいということもわかり、私は今、無知な自分にうろたえているところなのです。

## あったこと・見たこと

- 1. 5 成人式
- 1. 8 消防団出初式
- 1. 15 新春走ろう・歩こう会
- 17
- 2. 1 県内一周駅伝大会
- 21
- 2. 27 林道黒谷線工事完成
- 3. 11 県立高校入試
- 12
- 3. 12 第1回定例議会
- 23
- 3. 14 少年剣道大会
- 4. 11 青雲寮入寮式
- 4. 16 鯛生小学校落成式
- 5. 5 山開き
- 5. 7 椎茸品評会
- 6. 7 川開き釣り大会
- 7. 1 津江農協発足
- 7. 21 第1回臨時議会
- 8. 2 道路愛護作業
- 8. 8 県知事来村
- 8. 14 盆踊り
- 8. 15 ニューミュージック・コンサート
- 26
- 8. 31 第2回定例議会
- 8. 30 法令講習会
- 9. 5-7 県民体育大会
- 9. 8 納税組合長会議
- 9. 13 郡福祉スポーツ大会
- 10. 4 村民球技大会
- 10. 20 3都市対抗中体連駅伝大会
- 10. 25 鯛生剣道大会
- 10. 27 郡小学校陸上記録会
- 11. 6 第2回臨時議会
- 11. 15 日田郡駅伝大会
- 11. 23 ふるさとまつり
- 17
- 12. 18 第3回定例議会

## 1年間の動き



転入	70人
転出	132人
出生	11人
死亡	5人
火災	15人
交通事故	8人
	2件
	5件

# 夏秋きゅうり

## 未来へ向けて反省会

昭和五十五年から、農業振興の一端として取り組まれてきた夏秋きゅうり栽培は、農協合併に伴い、部会員八十五名をもつ津江農協夏秋きゅうり生産部会として新しく発足した。

生産者及び関係者のみなさんの努力にもかかわらず、価格の低迷で昨年程の成績は望めませんでした。市場性においては、品質的にも量的にも他の産地に圧倒



表彰を受ける合谷元寿さん

的な強さを見せ、大変な好評を得、津江の特産として立派に成長しました。

こうした中で、五十六年度夏秋きゅうり栽培のしめくくりとして、十一月十八日、旧中津江中学校体育館で反省会が開催されました。

壁村県議をはじめ、県事務所、普及所、市場、各村議会議員等、たくさんのお客様を迎え、感謝、労いのあいさつや、各表彰がおこなわれ、またこの後懇談会にはいり、同じ夏秋きゅうりづくりの仲間同士、自分たちの悩み、将来への考えなどを真剣に話していました。

反省会の主な内容としては、①品種をトキワ北星からきりしまに変えた結果、収量面においては差はなかったものの、秀品率では高い成績を示した。②反当り八以上の収量をあげた十五名（内中津江村四名）は、いずれも徹底した土作りが

おこなわれており、野菜づくりの基本として今から取り組んでもらいたい重要なこと。③集出荷については、農協合併直後ということでも多少の混乱はあったが、農協職員のみなさんの努力で一応順調に進んだ。

また、優良生産者として表彰された方々は次の通りです。（敬称略）  
●津江農業組合長表彰：合谷元寿（八所）・合谷立次（同）・清水義一（同）  
●津江農協地域農業振興協議会長表彰：合谷元寿

## 肉用牛婦人組織

### 結成される

十一月三日、大分県庁で

四〇組織の肉用牛生産婦人組織の追加認定があり、本村も一組織として五人の代表が出席し、県知事から片桐キリヨさんに認定書が手渡されました。

本村では年々、きゅうり、わさびの生産で土づくりとして牛を増頭する農家が増えており、これら牛の飼育管理は、婦人の担当する例も多くなっています。

この肉用牛生産婦人組織は、県が昭和五十五年度から「豊後牛は婦人の手から心から」を合言葉に創設されたもので、今までに県下二百三十二組織が設定されており、この組織を通じて畜産経営の安定と複合経営で肉用牛の定着を図り、大分県における肉用牛の増頭と銘柄を確立していくもの

婦人の細かい愛情と、子どもを育てた経験からくる注意深い観察力で優れた牛を生産し、中津江村の農業振興の一組織になってもらいたいものです。

なお、認定式に先がけて、十一月九日に中津江村肉用牛婦人組織の結成式が開催され、次の方々が役員に選出されました。（敬称略）

●久留米原種育成会長表彰：合谷立次・岩釣正登（八所）・石鞍正幸（同）・合谷元寿  
これを契機として、さらにこれからの津江地域の農業振興に、一層の活力が生まれることでしょう。



知事より認定書を……

。部会長 片桐キリヨ（山本）。副部会長 武原初音（田ノ口）。集落役員 杉野清子（野田）・川良信枝（中村）・川村久美子（原部）  
・長谷部タカ子（平野）  
・永瀬洋子（原）。監事 岩釣東洋子（八所）・中元さつ子（平野）

# 奨学生を募集しています

昭和五十七年度の中津江村奨学生を、次の要領のとおり募集します。

応募された方は、一月三十日までに書類をそろえ、教育委員会まで提出してください。

▲応募資格  
①中津江村内に一年以上居住する者の子弟。

②学業、人物ともにすぐれかつ健康な者。

③経済的理由により、学資の支弁が困難な者。

④中学校卒業生で、高等学校、高等専門学校に進学、または存学する者。ただし、日田市内の県立高等学校に進学、在学する者は、特別の事情がある場合を除いて高校寄宿舎に入寮する（している）者。

▲応募締切 昭和五十七年一月三十日まで

▲奨学金の額 貸付金額一万円（年十一万円、八月を除く）

▲貸付期間 昭和五十七年四月から進学、在学する学校の修学期間の終期まで、無利子で貸付する。ただし各学年末に調査の結果、学業成績等が著しく低下した場合、または所得が著しく増加した場合は、貸付を打ち切ることがある。

▲返済期間 卒業または退学した年から七年以内に返済しなければならない。ただし、特別の事情がある場合は、この限りでない。

▲採用通知 奨学生に採用された者には、保証人（保護者）を通じて通知する。

▲願書提出先及び問い合わせ 中津江村教育委員会

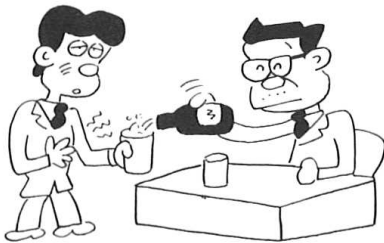
▲所得証明書 ④ ⑤ 推せん書をそろえて提出すること。なお、書類は教育委員会に準備しております。

現在、中津江中学校在学は津江中学校を経由して提出してください。

▲願書提出先及び問い合わせ 中津江村教育委員会

## 家庭の医療 胸やけ

暮れから正月にかけての年末年始は、ともすると食べすぎや飲みすぎから、胃はオーバー・ワークを強いられ、胸やけを起こしがちです。みぞおちのあたりに胃から突き上げてくる焼けるような鈍い痛み、これが胸やけの一般的な症状です。いずれにしろ、胸やけで苦しいときには、しばらく飲んだり食べたりするのを控えて、胃に負担をかけないようにする



ことが大切です。ですから、食事はなるべく消化のよいものを少量とるか、一回抜くのも良い治療法です。胃カイヨウ、十二指腸カイヨウにかかっているときも胸やけが起きます。たびたび症状があるようでしたら、病気に対する「警戒信号」として、医師の診断を受けましょう。ふだんの生活では、胃が疲れたなど感じたら、食事を控え目にするのと同時に、規則正しい生活を心がけることが大切です。また、コーヒー、たばこ、アルコール類も胃酸の分泌を促す作用があるので控えるようにしたいものです。

## 保護司に→長谷俊吾さん 人権擁護委員に→矢野時雄さん

非行に走り、悪にそまった人たちを、あたたくく補導し、社会の一員として立ち直らせる役目の仕事「保護司」に、栃原の長谷俊吾さんが委嘱されました。また、住民の人権尊重の立場から、各問題についての相談役「人権擁護委員」に引野の矢野時雄さんが委嘱されました。人権擁護委員は今まで、武内頼夫さん（八所）一人でありましたが、今回一名の増員となり同氏が委嘱されたものです。両氏とも、温厚誠実であり、その性格から、まさに適任者といえるでしょう。今後のご活躍が期待されます。





新成人は五十六名・成人式は一月五日

成人式は1月5日、役場大会議室で12時から（受付10時から11時）おこなわれます。

民法第3条は「満20歳ヲ以テ成年トス」と定めており、法律上、独立の社会人としての地位が与えられます。

1月15日は「成人の日」。

大人なったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます—国民の祝日である「成人の日」には、新しい時代を担う若いみなさん方への熱い期待がこめられています。

こうした社会の期待に、あなたはどうかたえていくか、大きな課題をもつこととなります。

★新成人者の方は次のとおりです

岩本浩・杉野博之・栗原信子・赤星真一郎・藤川美江・津江昌子・坂田素成・高場隆浩・牛島末浩・三笥てるみ・末松由美・栗原みち子・吉本雅彦・平いふみ・大籠正子・坂井多津子・杉野哲志・江頭マチ子・合田角一・松野改江・山口新一・牧英俊・永瀬英治・木下勝則・川津朱美・長谷部国男・児塔基司・杉野貞夫・合田シヅ子・川村祐正・佐藤美津子・阪田幸喜・武原武行・水野由美・渡辺博文・山田淳子・片桐浩一・石永美津也・猪野弘・長谷部清則・長谷部むつ子・石川豊一・長谷田恭平・古沢良美・杉野治美・相垣賢一・石川洋海・赤星幸栄・松野智恵子・長谷部忠彦・松上芳郎・森下洋美・宮部京美・西伸子・片桐タツミ・坂本奈緒美（敬称略・生年月日順）

明るいあしたを

つくるために

第七回 みんなの消費生活展

今回の消費生活展は、毎日の生活の中でだれもが経験するよ  
うな消費者問題を、各世代に  
応じてとりあげており、一緒に考  
えてもらうことにより、豊か  
で安全なくらしづくりに役立  
ててもらうために、一月七日から  
十一日（五日間）まで、大分市  
のトキワデパート八階で開催さ  
れます。

内容として、訪問販売・石け  
ん・無リン洗済のすすめ・食品  
と健康・物価・貯蓄・省エネル  
ギー対策・空カン問題・危害玩  
具等で、このほかにアトラクシ  
ョンとして、①手づくりおもち  
ゃコーナー ②おも  
ちやの病院・小型家  
電製品修理コーナー  
③生活用品交換セン  
ター（新品は市価の  
半額以下、中古品は  
破格の値段）④く  
らしのアイデア作  
品展（応募いただいた  
各種リフォーム作

あなたの標語

あいさつは、明るい村の第一歩

津江中二年 梶原孝美さん

村づくり 進んでやろう自分から

津江中二年 杉野義彦くん

ゴミ拾い 村から町から全国へ

鯛生小五年 阿部浩二くん

母と子の



“あいさつ”

人と人との出会い、人間関係は、ま  
ず「あいさつ」からはじまると言っ  
てもよいでしょう。

あいさつは、人間関係をスムーズに  
する手段であると同時に、礼儀の基  
本となるものです。幼いうちから、あ  
いさつがきちんとできるようにしつけ  
をしたいものです。あいさつとか礼儀  
というと、形式ばった感じもしますが、  
本来は相手に対する「心の表れ」であ  
り、それが一定の形になったもの、と  
いうことができます。ですから、あい  
さつについてのしつけは、まず、相手  
に対する心、気持ちを大切にし、その  
表現として、ある決まった形があるこ  
とを教えるようにしたいものです。

ところで、幼児期の子どもをとりま  
く人間関係は、両親をはじめ、年長者  
に対するあいさつが、しつけの中心と  
なります。一方、保育園、学校などへ  
通うようになると、友達同士の付き合  
いが増え、いわゆる「ヨコの関係」が



# NO!

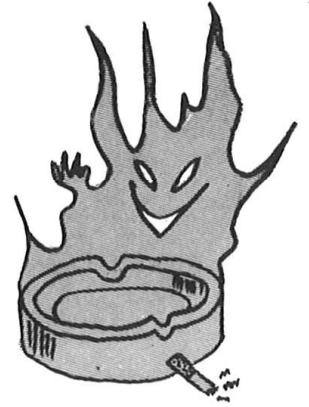
ご存じですか。

政治家や候補者などがお歳暮や寄附など金品を贈ることはルール違反です。

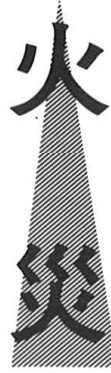
また、有権者が政治家に寄附を求めることも禁じられています。

きれいな選挙をすすめるために、日頃から贈らない・求めない・受けとらないの3つの「ノー」を心がけましょう。

## 自治省



### 寒くなりました 注意!



火災の原因は、たばこの不始末によるものが圧倒的に多く、そのほか、たき火、こんろ、火

あそび、風呂がま、ストーブ等が主な原因となっています。火災は社会的な損失が大きいばかりか、人の命にかかわることです。それに、あなたの家が火元となると、隣近所にかけて迷惑でそこに住むことさえ、できにくくなってしまいます。毎日、その場その場で火を出さない注意、その注意はそれほどむずかしいことではありません。

①たばこの火：吸いさしを放置せず、灰皿に完全にもみ消す。寝たばこをしない。歩行中に吸わない。火のついたまま投げ捨てない。たばこ、マッチをくずかごに捨てない。

②たき火・火あそび：たき火は

風や乾燥度を考える。またバケツに水を入れ消火の用意。子どもはコソソリ親のまねをします。マッチ、ライターは子どもの手のとどかないところにおく。子どもだけで、たき火をさせない。

③こんろ・風呂がま：炊事のとき、ガスの火をつけたまま、来客、電話など他のことに時間をとられない。ガス台の近くは整理整頓し、燃えやすいものは遠ざけておく。バーナーやゴム管の掃除と定期点検を。

④プロパンガス：ボンベの栓はそのつど閉める。ボンベは戸外の日の当たらない風通しのよい場所に固定しておく。

⑤石油ストーブ：給油のときは火が完全に消えてから行なう。火のついたまま移動をしない。カーテン、障子から離れたところに置く。必ず「対震自動消火装置」のついたものを使う。

⑥電気：一つのコンセントやソケットから何本も枝分けをしない。電気器具はなんでも、使用後はコンセントからコードをぬきとる。漏電を確かめる（電気の使用を全部とめ、メーターを見て、動いていれば漏電あり）

これからは火の使用が多くなる時期です。くれぐれも火の元にはご用心を。

生じてくるわけですが、あいさつのマナーも、年長者に対する場合とは当然異なります。相手が年長者か友達かによってあいさつの表現や態度に違いのあることも分らせるようにしたいものです。

あいさつは、言うなれば、社会への「パスポート」です。子どもには、心と形の両面から、あいさつのマナーを身につけさせたいものです。

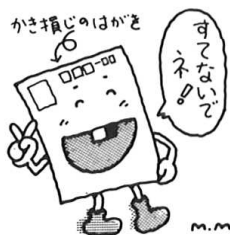
### 書き損じた年賀はがきは 新しいものと交換できます。

あっ、いけない、住所を間違えた。年賀状を書き損じた経験は、どなたでも一度ならずあることでしょう。

それはともかく、書き損じのはがきを破いてしまったり、くしゃくしゃにしてクズかごに捨てたりしてはいませんか。年賀状に限らず、官製はがきの場合、書き損じたものや、多く印刷しすぎてしまったあいさつ状などは、郵便局に持っていくと、新しいはがきと取り換えてくれます。

交換手数料は、通常はがき一枚五円、往復はがき一枚十円です。

ただし、切手に相当する部分を汚したり、傷つけたりしたものは、お取り換えできません。



# ボクが



# 村長だったら!



川辺小学校 6 年生

## 嶋 崎 正 士 くん

もしもぼくが村長だったら、最初に、これ以上中津江村の人口が減らないようにしたいです。例えば、若い人たちが働くようなお店や工場をつくり、みんなが楽しくくらしたいける村をつくりたいと思います。それに、その工場を使って、中津江の特産物の、しいたけ、わさび、お茶などを加工して、広く売りたいです。それに道のせまい所を、少しでもいい

から広くしたいです。それは、対向車などが来たときに、スピードをだしてたらよけれないし、それに対向車が大型車だった場合に、簡単にはすれちがえないからです。道が広くなれば、そういう心配がなくなり、気楽に通れるからです。ほかに、子どもたちの遊び場をつくりたいです。これまで学校に行ったり、土木事務所の前であそんでいたけど、やっぱり、遊び場をつくってあげたいです。それと、村の人たちみんな楽しんで行事をしたいと思っています。例えば、村内大運動会とか、ぼんおどりとか、大人も子どもも、自分も楽しめるようにしたいです。それに、これが実現したら、わすれることなく、毎年毎年していきたいと思えます。

あと一つは、お年寄りのゆっくりくつろげる所をつくってあげたいと思います。だれでも、年寄りになるのだから、なさは人のためならず、ということわざどおりです。

これまで、いろんなことを書いたけど、ぼくが、もしも本当になれたら、この中の一つでも実現させたいです。本当は全部して、村の人たちみんなによるこぼれるようにしたいです。みんなによるこぼれたら、ぼくはきつと「みんなのためになることをしてよかった」というにちがありません。

もし、村長になれたら、実現させてみたいです。

### ◆新春走ろう・歩こう会

一月十五日、第四回新春走ろう歩こう会が開催されます。年の初めに家族で参加し、きたる年の一年間健康に過ごせるよう楽しい汗を流してみませんか。自分にあつたスピードで走り歩いたりするタイム宣言レース、ぜひみなさんの参加をお願いします。

日時 一月十五日 開会式十一時三十分

場所 川辺小学校

参加料 二十円(レクリエーション保険掛金)

申込〆切 一月九日 教育委員会まで

※くわしいことは、教育委員会へお尋ね下さい。

### ◆出初式は一月七日

中津江村消防団出初式が一月七日、午前九時三十分から津江中学校グラウンドでおこなわれます。当日は、各分団の操法訓練、放水訓練、また、永年勤続者等の表彰がおこなわれます。

消防団の志気高揚と防火思想普及のため、村民多数ご観覧くださいませすようお願いいたします。

### ◆訓練生の募集について

大分県立日田専修職業訓練校が、訓練生の募集を左記によりおこないます。

自動車整備料三十名・建築科三十名

一次募集受付 十二月一日～十二月二十八日

入校選考日 一月八日

二次募集受付 一月九日～三月十八日

入校選考日 三月二十五日

訓練期間 一ヶ年

受験料、授業料、実習経費無料

入校希望者は、訓練校か公共職業安定所へお



### ▲むらづくり大講演会

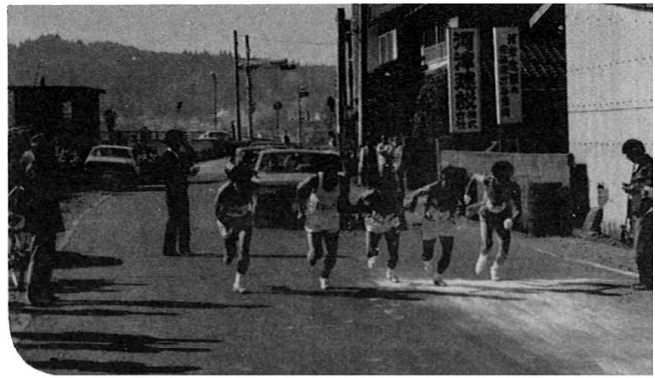
12月15日、上津江中学校体育館で萩原茂裕先生を迎えて、むらづくり講演会がおこなわれました。テーマを「手づくりのふるさとを求めて」と題して、3時間という長い講演、みんな真剣に聞きっていました。

これを機会に、活力ある住み良い村、地域づくりのために、今一度、村のあり方を一人一人考えてみたいものです。

### 金山坑整備 起工式 ▶

11月10日、鯛生金山観光開発の目玉的事业ともいえる、坑内施設整備の起工式が開催されました。

主に見学コースでの岩盤のゆるんだところ、その他危険個所の整備をおこなうもので、これからいよいよ本格的にこの鯛生金山周辺の整備工事が進められることとなります。



### ▲日田郡駅伝大会連勝ならず

11月15日、第25回日田郡駅伝大会が5町村対抗でおこなわれた。

午前10時に上津江村役場前をスタートし、ゴールの天瀬町役場までの8区間、45.1キロメートルで優勝が争われた。本村チームは、昨年のこの大会では大会新で優勝し、今年もと期待されたが、惜しくも大山町に次いで2位となった。以下、天瀬、上津江、前津江の順 区間賞(本村のみ)高木望、猪野丹佑、遠坂洋行、川津一芳



問い合わせ下さい。(日田市小迫原 TEL二局六四〇五)

### ◆県立碩信高校生徒募集

県下で唯一の通信制高等学校である碩信高校では、生涯教育を目指す人、高校卒業の資格を得ようとする人などを対象に生徒を募集します。

- 募集人員 四百名
- 入学資格 中学卒業者または、これと同等以上の学力を有する者(年齢・性別の制限なし)
- 学習期間 四年間
- 学費 全日制高校の半程度
- 出願期日 二月二十日～四月八日
- 学習方法 レポート提出と月二回の面接授業(日曜日)
- 願書請求先 大分市上野ヶ丘二丁目十一二、大分県立碩信高等学校(TEL〇九七五―四三一九三二九)

なお、願書請求は必ず郵便切手百七十円同封すること。

### ◆ドライバーのみなさんへ一言

ドライバーのみなさん、スリップ事故に気をつけなければならぬ季節になりました。三月までは路面が凍結して危険な状態が続きますので、次のことに注意してください。

- ※凍結路面では、ほとんど車のコントロールがきかないので、急発進、急停止は絶対にしないようにすること。
- ※日陰は凍結を予想して徐行すること。
- ※車間距離を十分すぎるほどとること。
- ※チェーン、スノータイヤ、スパイクタイヤを必ず使用し、シートベルトをつけること。

スリップ事故は、おもわぬ大きな交通事故になります。十分注意したいものです。



グループグループグループグループグループグループグループグループグループグループ

グループへ鯛生お母さんコーラスグループグループグループ

グループ、仲間、心よい  
ひびきのある言葉です

ここにも、こんなグループ  
があり、ひとつの輪となっ  
て今、そして将来……



ここにも、こんなグループがあり、ひとつの輪となつて今、そして将来……

今年八月に結成、鯛生小学校の松浪先生、佐藤先生の指導を受けて、すばらしい進歩で腕をあげている。いや口をあげていると言った方がいいかも。まだレパートリーは五、六曲ぐらいしかないが、いずれは中央に名の通るグループになるかもしれませんヨ。

現在、月に二・三回集まって練習をしています

習をしていますが、茶菓子を持ち寄り、練習後の懇談も楽しみのひとつらしく、自分たちの悩み、地区のことなど話題も多いらしい。

あの澄みきった声を中津江村に、いつまでもひびかせてもらいたいものです。

グループ紹介

国民年金の  
繰り上げ請求

国民年金の老齢年金と通算老齢年金は、65才から受けられます。

しかし、年金を受ける条件を満たしていれば60才から64才までの間なら、いつでも希望するときに繰りあげて受けられます。

ただし、その年金額は、年齢によって、最高42%から最低11%減額されます。一たん繰り上げ支給を受けるとこの減額は生涯続きますので、繰り上げ支給を希望するときは、特にご注意ください。

くわしいことは、役場国民年金係へおたずねください。

ありがとう  
“赤い羽根”募金



10月の共同募金月間にちなんでお願いしました“赤い羽根、募金”につきましては、皆様のご理解を頂き、144,500円の金額となりました。この募金は共同募金会日田支部を通して、大分県共同募金会へ送らせて頂きました。厚くお礼を申し上げます。

タコあげ、電線に注意

タコをあげるときは、電線のないところであげましょう。電柱にのぼったり、ひっぱったりすると危険ですし、停電の原因にもなります。もし電線にかかったときは、近くの九州電力営業所へ連絡してください。

ご寄付お礼

- (中津江村社会福祉協議会)
- 香典返し 田北 介様 50,000円
- 清原 一俊様 20,000円
- 川村 チエノ様 20,000円
- 阪田 恒 夫様 10,000円
- (鯛生生活改善センター運営費)
- 香典返し 阪田 恒 夫様 20,000円

第59回  
珠算検定合格者

11月15日、第59回珠算検定がおこなわれ、次の8名が合格しました。

- 8級…永瀬安伸
- 7級…高森公浩
- 6級…永瀬千鶴
- 5級…川内英紀・松本美貴・佐藤弘美
- 4級…永瀬智博・牛島寿人

次回の検定試験は、2月14日の予定です。



新年を前に、来年こそはと意気込んでみる。数少ない願望ならともかく、全ての面に対して夢を描く。二頭追う者、一頭も得ず、ということわざ、しかし、うまくいけば二頭とれるかもしれないという人間の心理ともあれ、夢は大きく多く。

雑記

忘年会、年を忘れては、また、忘れきれずに忘年会要するに酒を飲む場の提供名称なのであります。引き続き年が明けると、今度は一年の無事健康を祈りつつ新年会。この場ではやくも健康をこわす人もいます。やたらとあわただしくなるこの時期、健康には十分気をつけてと、いいながらもわたくしめは。